

「動き」のある参考Webサイト 14選

「動き」のある参考Webサイト 14選

- 1 はじめに … P3
 - 2 定番で使いやすい動き 5選 … P5
 - 3 最近のトレンド … P11
 - 4 さいごに … P14
 - 5 会社概要 … P15
-

Webサイトに動きをつけるメリット

Webサイトでは「JS (javascript) 」や「CSSアニメーション」などを利用して、動き（アニメーション）を付けることができる。

主な「動き」は、「ワクワクする」「おもしろい」などユーザーに何かしらの印象を与える「**UX的**」なもの、Webサイトの操作性を向上させる「**UI的**」なものの2種類。これらを上手く組み合わせることにより**インパクトのあるWebサイトになり、使いやすさも向上する。**

メリット①

ユーザーの印象に残りやすくなる

Webサイトの「**世界観**」や「**特にユーザーに伝えたいこと**」を動きで表現することで、オリジナリティが上がりユーザーを惹きつけやすくなる。
ユーザーにインパクトを与え印象に残ると、ページを離れた後も再訪する可能性が上がり、ブランドイメージの向上にもつながる。

メリット②

ユーザーの目線を誘導しやすい

人は視界で何か動くとい目線で追ってしまいがち。
Web上でも同様に、CV（コンバージョン）につながる**重要な要素だけに動きをつけたり**、そこにたどり着くまでに感じなかった違和感をもたせることで目に留まりやすくなる。

メリット③

先進的なイメージになる

テキストがただ並べられたのっぺりとしたWebサイトよりも、スタイリッシュな動きがあるサイトの方が、常に新しいものを取り入れ**進化していくような印象を与えられる。**
「こだわってるな」とユーザーに思ってもらえると、仕事のクオリティの信頼性向上にもつながる。

動きをつけるときに気をつけるべき3つのポイント

Webサイトに動きをつけたいからといって、ただやみくもに実装しようとするとかえって使いにくいWebサイトになってしまうおそれもある。

使い勝手がよく効果的なサイトにするために、下記のポイントに気をつけて検討することを推奨。

注意点①

実装にかかる期間・費用を考慮

アニメーションを実装するとなると、通常のコーディングに加え工数と費用がかさむ場合がほとんど。実装するアニメーションのクオリティーによっても実装にかかる期間や費用は変わるので、**制作会社によく確認しながら進めるようにする。**

注意点②

サイトの表示速度は低下させない

過度なアニメーションを実装するとページを表示する際の読み込むデータが多くなる分、表示までにかかる時間が増えてしまう。

表示速度はユーザーにストレスを与える原因にもなるため、データを軽くする方法を探し不要なアニメーションはやめる。

注意点③

アニメーションの目的を明確に

ただ要素が動き回るだけではあまり意味がない。サービス側・ユーザー側どちらにとっても**意味のある動きを取り入れるようにする。**また、予測できない動きによってユーザーの操作を妨げないように注意する。少しでも使い勝手が悪いと感じたユーザーは離脱してしまうかもしれない。

／ 定番で使いやすい動き 5選

使い勝手の良いメジャーな動きを、実例とともに5つご紹介

／ 動き①

パララックス

スクロールすると背景と手前にある要素が時間差で動き、**奥行きやスピード感があるように見える手法**。
奥行きを出すことで手前にある要素が目にとまりやすくなる。また主張しすぎない程度に背景で遊ぶことができる。

BOTANIST | フレグランスコレクション アイスピーチティーの香り



<https://botanistofficial.com/special/limited/summer/>

人気ブランドから新しく発売された夏シリーズのキャンペーンLP。
爽やかなFV（ファーストビュー）からスクロールすると、モバイルファーストを意識した横幅の狭いコンテンツが現われ、背景に桃の写真や動画が時間差で流れていく。伝えたい要素を邪魔しない程度に画像が流れ、読みやすさも考慮されている。

GO!PEACE! | フェリシモ



<https://www.felissimo.co.jp/gopeace/>

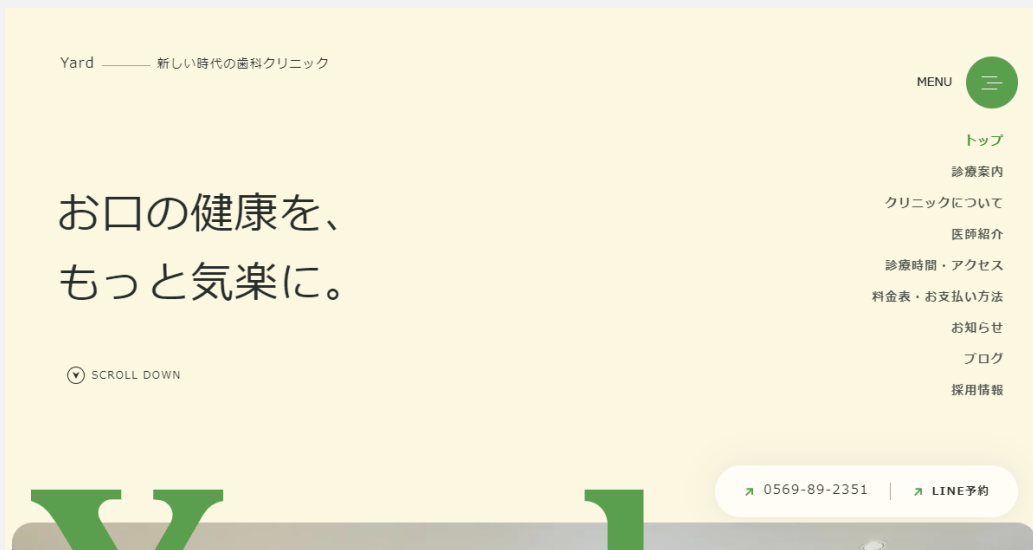
カタログやWebなどの独自メディアで、自社企画商品やセレクト商品を販売するフェリシモの新カタログ『GO! PEACE!』の特設ページ。
背景のアニメーションがスクロールするごとに形を変え、手前の要素が宙に浮いているような感覚を覚える。よく見るとテキストの内容にあわせて色や形が変わっている。

スライド・カルーセル

複数の要素（テキスト、画像、動画など）をクリック（タップ）しスライドして切り換える手法。

要素を設置できるスペースが限られていたり、ページを間延びさせたくない場合に、コンパクトに設置できる。

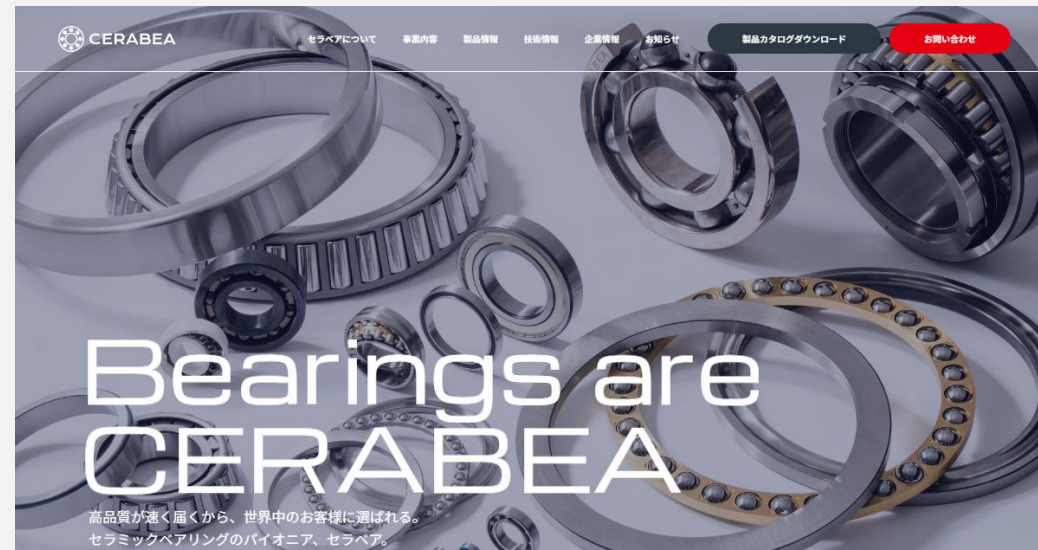
Yard Dental Clinic | 半田市の歯医者



<https://yard-dental.com/>

愛知県半田市にある歯科クリニックのWebサイトでは、クリニックのおすすめポイントを自動カルーセルで分かりやすく紹介している。ユーザーがカルーセルを止めたり「進む・戻る」の操作もできるので見逃してしまうストレスが少ない。医師紹介エリアでもスライドを使用しており、医師の顔が見える安心感がある。

セラミックベアリングのパイオニア | 株式会社セラベア



<https://www.cerabea.co.jp/>

大阪府大阪市にあるベアリングをはじめとした軸受製品を輸出入販売している会社のコーポレートサイト。ベアリングとは機械の中にある軸を滑らかに回転させる部品のことで、ベアリングをモチーフにしたと思われる、円のように回るカルーセルが商品紹介で使われている。初見ではカルーセルに気づきにくいのが、カルーセルにマウスカーソルが近づくと「←SWIPE→」アイコンになり、ユーザーを誘導する。

／ 動き③

フェードイン

何もないところから要素が現れる手法。スクロールに合わせてタイミングよく要素を表示させるフェードインは多くのサイトで使われている。しかしテンポよくスムーズに表示されないとユーザーのストレスや不安につながるため要注意。

日本気象協会



<https://www.jwa.or.jp/>

日本気象協会のWebサイト。要素が背景と少しズレながら上にヒョコッと動く王道のフェードインが使われている。堅実なイメージのサービスだが、フェードインの小さな動きを付けることで遊び心のある軽い雰囲気演出されている。

HIBIYA CENTRAL MARKET



<https://hibiya-central-market.jp/>

日比谷にある複合型店舗のWebサイト。ジュワッと染み出てくるようにテキストがフェードインし、明朝のフォントと相まって高級感が漂う。スクロールするたびに不規則にある写真がふわっと動くのも、全体の雰囲気邪魔しない程度の遊び心があって素敵。

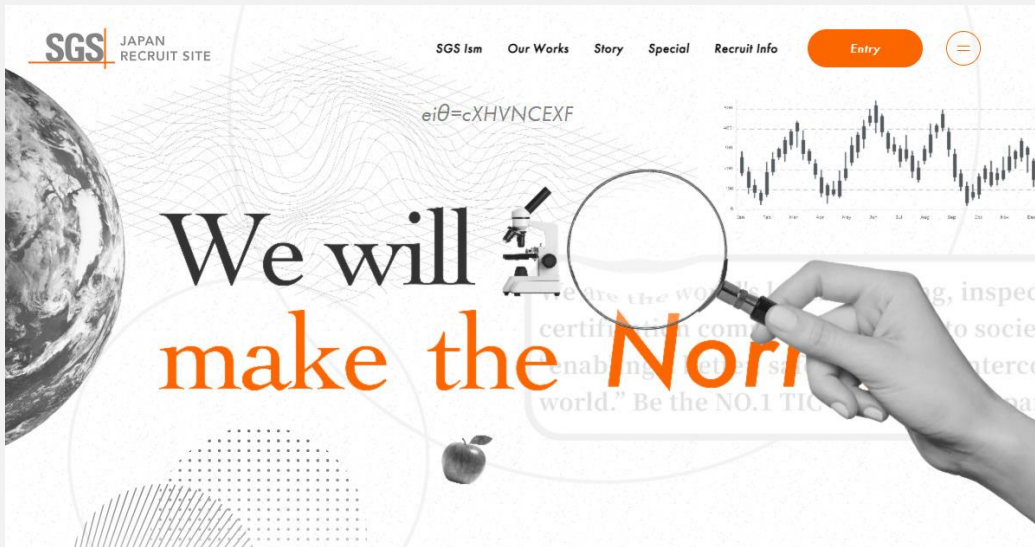
／ 動き④

ホバーエフェクト

マウスオーバーした際にエフェクトを付けたり要素自体に変化を加える手法。

主にボタンやテキストリンクで使用する事が多く、「押せる・押せない」を分かりやすくする役割があります。

SGS ジャパン株式会社 採用サイト



<https://sgsjapan-career.jp/>

各産業分野における検査、検証、試験、および認証を行うスイスの企業の日本法人採用サイト。ページを開いた瞬間から色々な要素が動き出し、「SGSの主義」エリアではマウスオーバーするとペンで書いたようなラインが引かれ、右端のエリアも連動してビジュアルが変わる。クリックできるエリアが分かりやすく、細かなギミックまでサイトの世界観を踏襲しており見ていてワクワクする。

MEDIA DEPT.



<https://mediadep.co.jp/>

交通広告、各種看板屋大型ビジョンなどを企画・制作している会社のWebサイト。スクロールすると実績の媒体が次々と流れていき、マウスオーバーするとその実績のビジュアルが現れ非常にインパクトがある。

動画

背景または一部のエリアに動画を埋め込む手法。

動画はストーリーやサービスの世界感を伝える時に適した手法で、ユーザーは文章を読むよりも楽に情報を受け取ることができる。

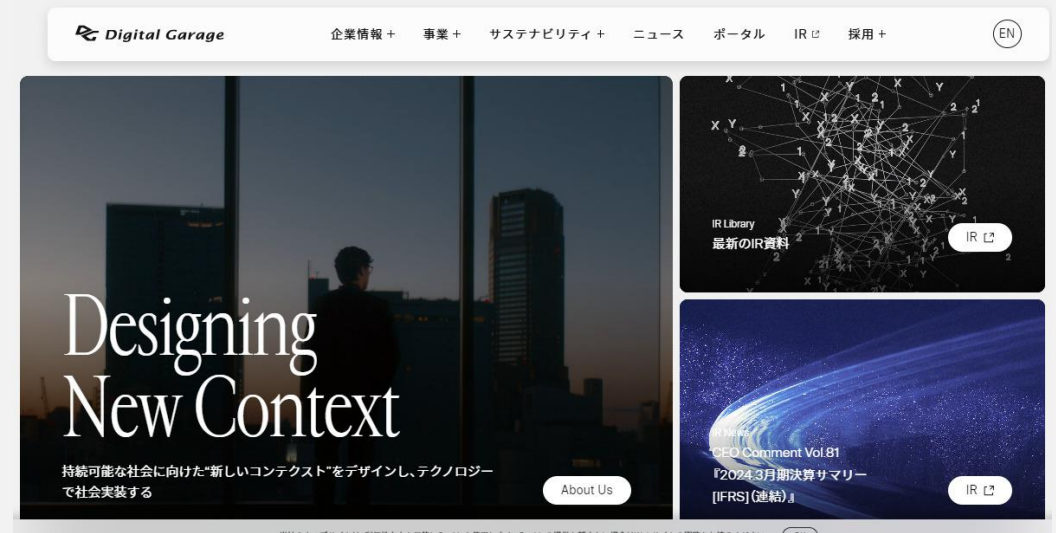
パナソニック インダストリー採用サイト



<https://recruit.industry.panasonic.com/>

パナソニックグループで主に電子デバイス・産業デバイスを取り揃えている会社の採用ページ。FVに未来の電子機器のような動画が流れる。動画はスクロールしても消えずに背景になりパララックスのような動きが加わる。細かいアニメーションがあちこちに散りばめられており、ユーザーを飽きさせない。

株式会社デジタルガレージ (Digital Garage, Inc.)



<https://www.garage.co.jp/>

国内最大級の決済プラットフォームを軸に様々なサービスを展開しているデジタルガレージのコーポレートサイト。グリッドで組まれたシンプルなデザインの所々に動画が埋め込まれ、全体の洗練された雰囲気邪魔せずにサイトに動きを与えている。

／ 最近のトレンド

最近動きの流行をご紹介します

マウスポインターにオリジナリティを出す

スタッフのバッグをのぞき見！「コーデュラ®バッグシリーズ」 | DOD (ディーオーディー)



<https://www.dod.camp/special/05/>

アウトドア・キャンプグッズを販売する会社のスタッフのバッグをのぞき見してみよう、という企画サイト。カーソルが目の形になり、サイト上を動き回る。ボタンなどリンクの上にはカーソルが行くと手のアイコンも表示されるので、行える操作もわかりやすい。

おうちフェスタとうほく | ドラぷら(NEXCO東日本)



<https://www.driveplaza.com/special/ouchifesta/>

東北6県にある観光スポットやグルメを紹介するサイト。スクロールではなくドラッグでページを見回す新感覚なデザインで、カーソルは手。手は通常時・ドラッグ時・リンクの上の3パターンで形が変わり、動きの予測もつきやすい。大きな地図を広げて指をさして旅行の計画を立てているようなワクワク感がある。

3Dアニメーション

株式会社風工学研究所



<https://www.wei.co.jp/>

大規模建築物を中心に風に関する業務を行うコンサル会社のコーポレートサイト。街のような3Dアニメーションがダイナミックに登場し、スクロールに応じて角度も変化する。SERVICESエリアでは会社の特徴である「風」を旗の大きな動きで表現している。

CREATEE



<https://createe-inc.com/>

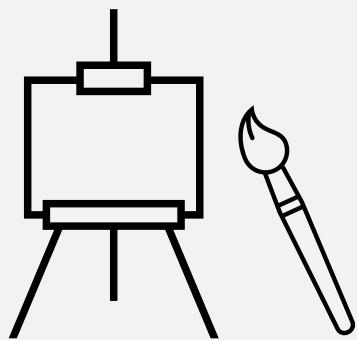
縦型の映像制作・インフルエンサー事業・空間設計などをサービスとしている会社のコーポレートサイト。強みである縦長動画をイメージした大きなスマホに目を奪われる。インパクトがありつつも伝えたい情報もしっかりまとめている、映像制作会社らしいハイセンスなサイト。

迷ったら お問い合わせください。

「うちもこんなWebサイトがほしい…!!」

とワクワクした方は、ぜひプライムナンバーズに
ご相談ください。

300社以上のWebサイト制作を経験してきたチームが、
制作にかかわるあれこれを”まるっ”と担当いたします。



Web制作のお悩みはプライムナンバーズまで

無料相談受付中！

新たなホームページを制作したい方も、いまのページをリニューアルしたい方も、
下記のリンクよりプライムナンバーズにお気軽にご相談ください。
Web制作のプロが貴社の課題を見極め、制作・改善をお手伝いいたします。

お気軽に
ご相談ください

無料相談はこちら

<https://primenumbers.co.jp/>



会社概要

弊社はリスティング広告やSNS広告などWeb広告の運用コンサルティング業務と、LP・コーポレートサイトなどのWebサイト制作サービスを提供します。

社名 プライムナンバーズ株式会社
PRIME NUMBERS

所在地 〒163-1107
東京都新宿区西新宿6丁目22-1 新宿スクエアタワー7階

電話番号 03 - 6276 - 0568

資本金 5,000,000円

代表者 小林 大輔

設立 2012年10月3日

無料相談はこちら

<https://primenumbers.co.jp/>

広告運用サービスのご案内資料はこちら

<https://primenumbers.co.jp/download/primenumbers-service/>

Web制作サービスのご案内資料はこちら

<https://primenumbers.co.jp/download/web-pro-service/>